

ファーマーズマーケット「よったいよ」ゴールデンウィークセール

5月1日～5日の5日間、ファーマーズマーケット「よったいよ」ではゴールデンウィークセールを行いました。

期間中、店内購入レシート2,000円以上でガラポンに挑戦でき、「よったいよ」利用券500円分やJAオリジナル商品などが当たるイベントを開催。

ガラポンで利用券を当てた買い物客は「今日は運が良く、とても嬉しい。いつも新鮮な農産物を買いに来ているので、今回のようなイベントがあればまた参加したい」と笑顔で話しました。



▲苗木を購入しに来店したお客様も多く、ファーマーズマーケットは大いに賑わいました。



▲ガラポンに挑戦する買い物客

女性部 「エコープ商品」座学会

JA八千代市女性部は5月27日にJA本店で「エコープ商品座学会」を開き、部員24名が参加しました。

当日はJA全農ちばの担当者からエコープマーク品について説明を受けた後、エコープ商品を取り扱うメーカー担当者から「なす漬けの素」や「米こうじの甘酒」等の特徴・調理法を学びました。また、手軽にぬか漬けが作れる「ラップdeカンタンぬかチューブ」をその場で使用し、一人一人がキュウリのぬか漬けを作ることで、部員は商品への理解を深めました。



▲ぬか漬けを作る部員の皆さん

フレッシュミズ・アンシャンテ倶楽部 「魚の捌き方」講習会

JA八千代市フレッシュミズ・アンシャンテ倶楽部は6月1日に『魚の捌き方講習会』を開催しました。

当日は市内でお寿司屋さんを経営する外部講師を招き、旬のアジ・イカを使って「アジフライとなめろう、イカの塩辛の作り方」を学びました。

部員は、魚の扱い方に関する基礎知識や自宅で簡単に出来る調理方法などの説明を聞きながら、一人一人実際に魚を捌き、調理しました。



▲魚の捌き方を学ぶ部員の皆さん

萱田中学校で交通安全教室

JA共済連千葉県本部は、6月1日に八千代市立萱田中学校で自転車交通安全教室を行いました。

この活動は、警察等と連携した交通安全事故対策活動として、JA共済連が行っています。

当日は萱田中学校の2年生の生徒が集まり、交通安全講話や危険な自転車走行に伴う交通事故の実演(スタントマン)で生徒に危険性を疑似体験させる教育事業(スクエアード・ストレイト教育技法)を行うことで、子供たちに交通事故の怖さや危険性を伝えました。



▲実演で交通安全の大切さを学びました。